保存版

戊辰戦争殉難者慰霊マップ

会津まつりの基本理念の一つに「先人への鎮魂と感謝」を掲げております。先人とはいにしえの人々を指しますが、会津の歴史上において、取り分け戊辰戦争で亡くなられた先人への鎮魂の想いは強いものがあります。

1868年（慶応4年・明治元年）1月、鳥羽・伏見の戦いで火蓋が切られた旧幕府軍と新政府軍による戊辰戦争は、大阪から江戸、東北へと転戦し、翌年5月の箱館五稜郭の戦いで終結しました。戊辰戦争による犠牲者は約8,500人、その内、会津藩の戦死者は約3,000人（婦女子含む）とも言われ、全体の1/3以上を占めています。

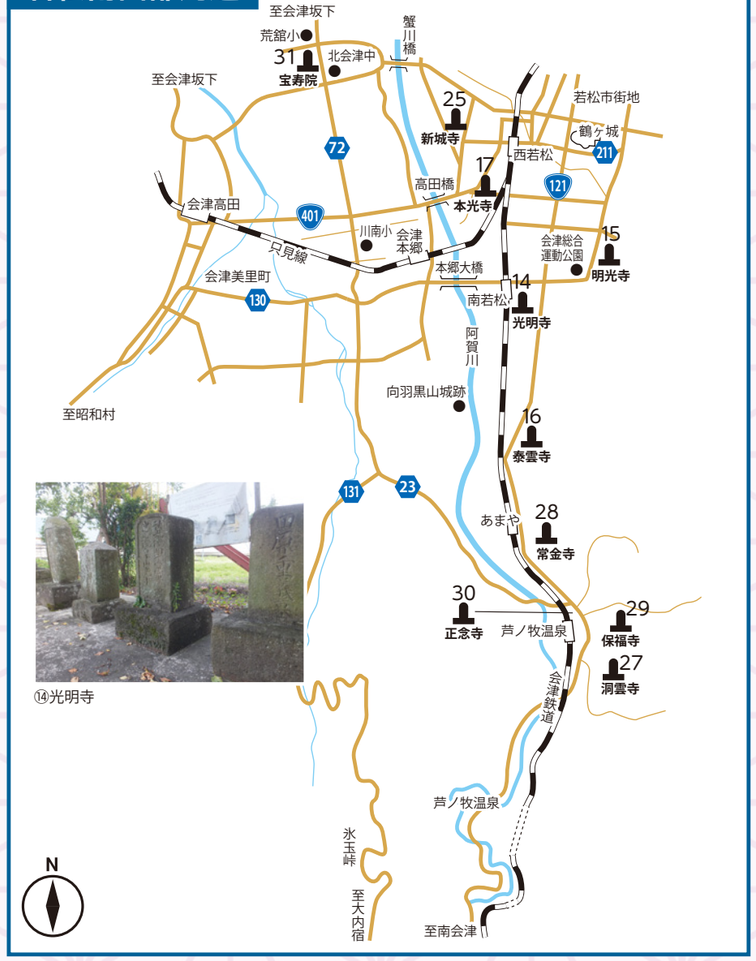
脚下照顧。これは「自分の足元をよく見なさい。振り返りなさい」という自戒を促す意味ですが、《足元》を《地域》に置き換え、私たちの住む身近な地域には非業の死を遂げた会津藩士らがおり、そして、それらの墓が数多く存在していることを市民の皆さんに知っていただきたいとの想いから、今回、戊辰戦争殉難者慰霊マップを作成しました。なお、転戦各地で戦死した会津藩士らの墓は県内外においても確認できますが、今回は紙面の関係上、本市に限定し、また、今回掲載した以外にも市内で所在が判明している墓もありますが、ここでは関連文献を基に作成してみました。

戸ノ口原・滝沢峠周辺



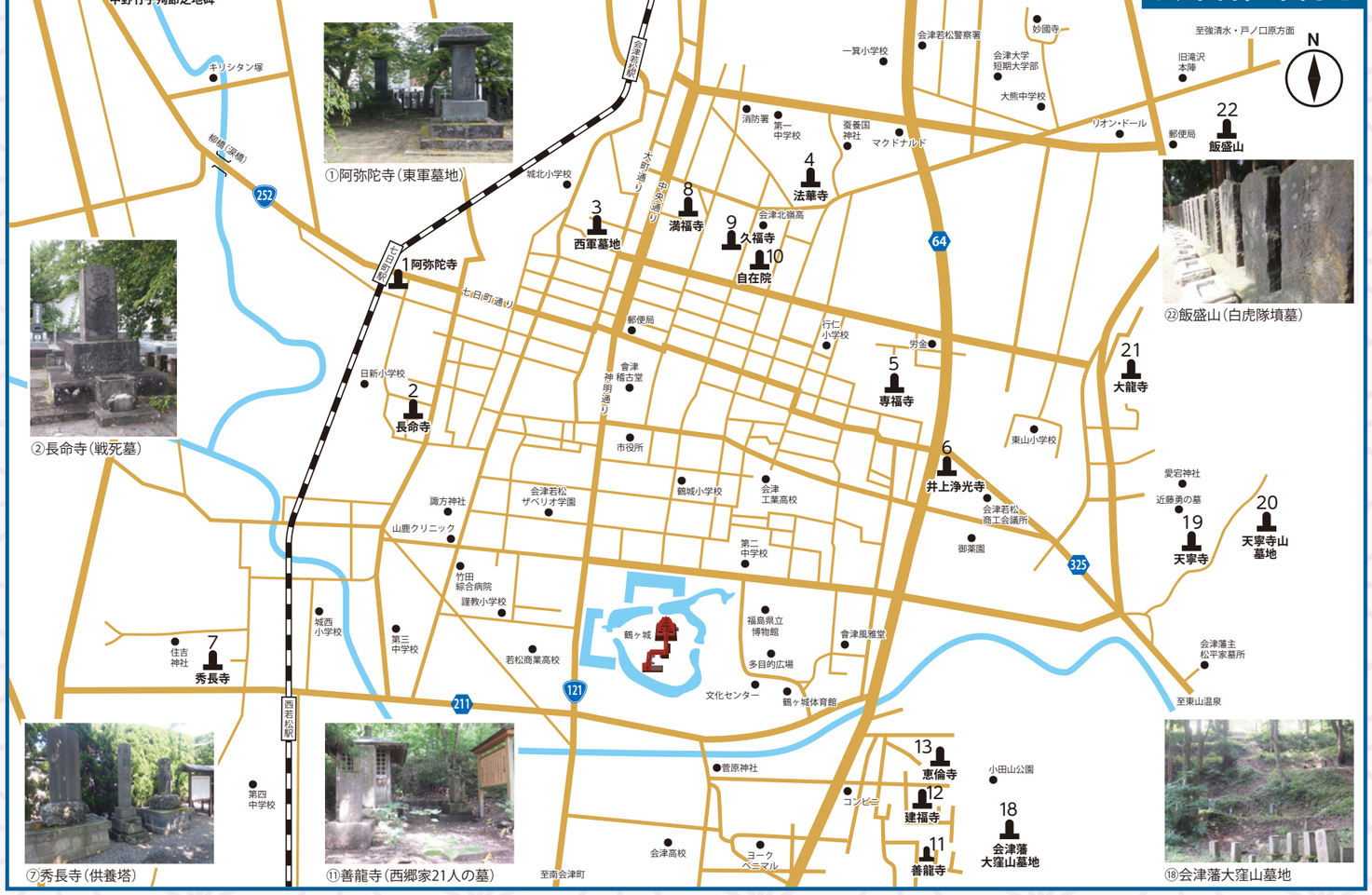
㉞戸ノ口原（戊辰戦争墓群）

若松南西部周辺



⑭光明寺

会津若松市街地



②長命寺（戦死墓）

⑦秀長寺（供養塔）

⑪善龍寺（西郷家21人の墓）

㉒飯盛山（白虎隊墓）

⑱会津藩大窪山墓地

※注意！ 場所によっては道路幅が狭いところや、駐車スペースがないところもあり、また、クマの目撃情報が相次いでおりますので、お出かけの際は充分にご注意ください。

戊辰戦争殉難者名簿一覧（会津若松市）

《お参りの際の注意事項》寺院や墓地は神聖な場所であり、また、家族や子孫、知人の方々がお参りする場所です。お参りの際は、大声で話したり、笑い声を立てたり、礼儀やマナーに反する行為は厳に慎み、心静かにご参拝ください。また、線香や花、あるいは飲食物を手向けられる際は、線香以外はご参拝の後、お持ち帰りいただくのがマナーです。掲示板に墓参りの注意点が記載されている寺院もありますのでルールに従ってください。なお、寺院によっては勝手な出入りをお断りしている場合もありますので事前にご確認ください。寺院及び近隣の方々にご迷惑が及ばないようくれぐれも充分なご配慮をお願いします。

No.	寺院名等	所在地	藩籍等	人数等	事　項
1	**阿弥陀寺（東軍墓地）**	七日町	東軍・会津	1281	「戦死墓」(1基)。城中、郭内外よりまとめて埋葬。阿弥陀寺と長命寺の二ケ寺に限り許可された。埋葬には伴百悦らの努力があった。
2	**長命寺**	日新町	東軍・会津	145	「戦死墓」(1基)。長命寺の戦い跡および城下各地より遺体を収容し埋葬。
			東軍・会津	1	間瀬岩五郎29歳（朱雀足軽二番隊中隊頭）、8/29長命寺の戦いで戦死。
3	**西軍墓地**	大町二丁目	西軍9藩	150	土佐藩49、薩摩藩33、長州藩24、大垣藩20、肥州藩11、備州藩6、岡山藩3、館林藩2、越前藩1、藩籍不明1
4	**法華寺**	蚕養町	東軍・会津	10	木村兵庫39歳（青龍寄合一番隊中隊頭）、6/24棚倉郷戸の戦いで負傷、8/23療養中の自宅で一族（女中１含む）共に自刃。
			西軍2藩	5	佐土原藩3、土佐藩2
5	**専福寺**	千石町	西軍	5	高田藩1、因州藩1、伯州藩1、藩不詳2
6	**井上浄光寺**	南千石町	東軍・会津	1	藤森八太郎16歳（白虎寄合一番隊）、8/25津川で戦死。
7	**秀長寺**	材木町一丁目	東軍・会津	10	「供養塔」1基。秀長寺の戦いで戦死した会津藩兵10人の供養塔。
8	**満福寺**	中央二丁目	東軍・長岡	(2)	当時、病院として使用、戦病死か。
9	**久福寺**	馬場本町	東軍・会津	1	吉川寅松、天神橋の戦いで戦死。
10	**自在院**	相生町	西軍2藩	4	佐土原藩2、土佐藩2
11	**善龍寺**	北青木	東軍・会津	21	「廿一人之墓」1基。西郷頼母邸で集団自決した西郷家9人、小森家3人、町田家3人、浅井家2人、西郷鉄之助夫妻の合葬墓。
				233	「奈與竹之碑」1基。戊辰戦争に殉じた名前の判明している会津藩233人の婦女子の偉業を留めるため昭和3年（1928年）に建立された。
				1	間瀬ゆふ19歳（間瀬岩五郎の妹）、長い籠城の後、10/6青木村で死亡。
12	**建福寺**	建福寺前	東軍・会津	3	神保内蔵助53歳（家老）、8/23土屋一庵邸で自刃。矢島村右衛門49歳（上田隊）、8/23甲賀町口で戦死。小笠原主膳34歳（朱雀足軽二番隊小隊頭）、7/29二本松で戦死。生駒直道57歳、9/15若松城二ノ丸で戦死。
			東軍・長岡	1	「河井継之助君埋骨遺跡」碑1基。河井継之助42歳（長岡藩家老）、7/25長岡城下で負傷し、8/16現・只見町塩沢村で死去。
13	**恵倫寺**	花見ケ丘三丁目	東軍・会津	5	「柴氏家属之墓」1基。柴太一郎の祖母ほか一族4人、城下二之丁の自宅で自刃。
14	**光明寺**	門田町一ノ堰	東軍・会津	4	一ノ瀬要人37歳（家老）、9/15徳久村で負傷し、9/22桑原で死去。山本権八61歳、有賀九左衛門56歳、いずれも玄武士中隊に属し、9/17一ノ堰の戦いで戦死。田原重義44歳、9/17一ノ堰の戦いで戦死。
				(47)	現在、墓碑不明。9/15～17一ノ堰の戦いで戦死した遺体を集め、大きな塚を築いて埋葬。
15	**明光寺**	門田町御山	東軍・会津	4	杉原良之助27歳、9/17若松城で負傷し、9/27御山で死去。杉原勇吉（朱雀足軽二番隊）、7/29二本松大壇で戦死。他不詳。
				(10)	以前には10基ほどの戦死者墓石があったという。
16	**泰雲寺**	門田町面川	東軍・会津	9	「内藤氏家属墓」1基。内藤介右衛門（家老）の父ほか一族8名、9/17泰雲寺で自刃。
				5	「上田氏家属墓」1基。上田八郎右衛門の父ほか一族4名、9/17泰雲寺で自刃。
17	**本光寺**	門田町飯寺	東軍・長岡	44	「無縁戦死供養塔」1基。長岡藩総督 山本帯刀ほか藩士43人、9/8飯寺の戦いで戦死（斬首）。八十里越の峠を越え、会津に入った援軍。
				1	「長岡藩士殉節之碑」1基
			東軍・会津	1	伊藤光隆30歳、8/23戸ノ口原で戦死。
18	**会津藩大窪山墓地**	門田町黒岩	東軍・会津	24	和田義高、8/23甲賀町口で戦死。和田義方の後妻ほか婦女子2人、8/23自宅で自刃。小松成房53歳、8/23戦死。山寺貢31歳、6/12白河口古天神で戦死。浮州七郎30歳（大鳥隊参謀）、4/21今市で戦死。井深重応16歳（白虎士中二番隊）、8/23飯盛山で自刃。多賀谷勝之進20歳（朱雀士中四番隊小隊頭）、6/24越後福井村で戦死。多賀谷勝左衛門71歳（隠居組）、8/23甲賀町口で戦死。多賀谷勝次郎44歳（大砲士中一番隊）、8/23三ノ丸で戦死。多賀谷勝之進の祖母ほか一族6人、8/23自宅で自刃（1基）。飯沼一臣26歳（別撰組佐川隊）、1/5鳥羽伏見の戦いで戦死。飯沼粂之助65歳（隠居組）、若松城で負傷し、10/3御山で死去。飯沼友三郎22歳（遊撃隊遠山隊）、5/1白河根田で負傷し、6/12若松で死去。服部栄21歳（別撰組組頭）、8/29長命寺の戦いで負傷し、翌年5/12井出村で死去。森山八郎30歳（進撃隊）、8/23天神口で戦死。
			西軍	1	松山藩士
19	**天寧寺**	東山町石山天寧	東軍・会津	1	萱野権兵衛40歳（家老）、明治2年5/18戦争首謀者として飯野藩保科邸で割腹。
			東軍・新選組	1	近藤勇之墓
20	**天寧寺山墓地**	東山町石山天寧	東軍・会津	1	間瀬源七郎17歳（白虎士中二番隊）、8/23飯盛山で自刃、天寧寺山には遺品を埋葬。
				1	間瀬新兵衛67歳（奉行、後隠居）、9/14城中御座の間の近くで戦死。遺体ははじめ城中の古井戸に埋葬、後に阿弥陀寺へ。更に奉公人頭の齋藤源八郎によって天寧寺山に葬る。
21	**大龍寺**	慶山二丁目	東軍・会津	4	沼澤出雲の祖母ほか3人自刃の墓（1基）
			東軍・唐津	(6)	「大龍寺戊辰戦争殉難殉節供養」碑1基（小笠原長行の家臣ら6人）
22	**飯盛山**	一箕町八幡弁天下	東軍・会津	50	白虎隊墳墓（自刃19人、戦死31人。妙國寺より改葬） ◎白虎隊19士…伊藤悌次郎17歳、石山虎之助16歳、西川勝太郎16歳、永瀬雄次16歳、簗瀬武治16歳、有賀織之助16歳、鈴木源吉17歳、石田和助16歳、林八十治16歳、津川喜代美16歳、間瀬源七郎17歳、野村駒太郎17歳、簗瀬勝三郎17歳、安藤藤三郎17歳、篠田儀三郎17歳、池上新太郎16歳、井深茂太郎16歳、津田捨蔵17歳、伊藤俊彦17歳 ◎白虎隊31士…池田勇太郎17歳、西村四郎17歳、星勇八16歳、星八弥16歳、若林八次郎16歳、好川瀧三郎15歳、高崎駒之助17歳、高橋寅太郎17歳、江川次郎八17歳、黒河内八十記17歳、山本太郎17歳、安恵助三郎16歳、藤森八太郎16歳、古川深松14歳、小浅安次郎17歳、小松八太郎16歳、青山勇之進17歳、坂井源吾17歳、佐々木新太郎16歳、佐久間直記16歳、岸彦三郎17歳、木村次郎17歳、椎野垣四郎14歳、遠藤嘉龍二15歳、樋口勇四郎16歳、百瀬外次郎17歳、森新太郎16歳、関原繁太郎17歳、鈴木平助17歳、鈴木五郎16歳、鈴木久五郎16歳
23	**滝沢峠頂上**	一箕町	東軍・会津	18	「十八人之墓」(1基)。8/23戦死。下馬渡村（湊町）の村人が滝沢峠周辺の遺体を埋葬し墓石を建立す。
24	**金堀明神前**	一箕町金堀	東軍・会津	11	「十一人之墓」(1基)。金堀の村人が金堀、沓掛峠周辺の遺体を集め埋葬し墓石を建立す。
25	**新城寺**	神指町南四合幕/内	西軍・安芸	1	安芸藩士
26	**薬師堂河原**	神指町黒川	東軍・会津	1	中野竹子殉節之地碑（1基）
27	**洞雲寺**	大戸町上三寄大豆田	東軍・会津	13	「戊辰年戦死十三人之墓」(1基)。激戦となったこの地周辺の遺体を集めて埋葬。
			東軍・会津	2	井深幸蔵（朱雀寄合二番隊）、井深四郎次18歳（朱雀寄合二番隊）、共に9/17一ノ堰で負傷し、大豆田で戦死。
			西軍・水戸	3	水戸藩士
28	**常金寺**	大戸町上雨屋	東軍・会津	2	鈴木重季、鈴木重光（共に白虎寄合一番隊）
			東軍・会津	(不詳)	玉木大太郎（結義隊）、渡部源三郎（結義隊）、共に9/17一ノ堰で負傷し、雨屋で戦死、墓地不明。鈴木平七42歳、11/2雨屋で戦病死。目黒六郎、戦死月日等不詳。森田辰之助、9/17雨屋薬師山で戦死。ほかに多数の埋葬があると思われる。
29	**保福寺**	大戸町上三寄香塩	東軍・会津	(1)	篠田兵庫45歳（小隊頭奏者番）、10月香塩で戦死。
30	**正念寺**	大戸町上三寄南原	東軍・会津	(3)	大熊勝治67歳（隠居組）、9/17南原で戦死。大関寅之助34歳（徒士）、9/18南原で戦死。栃木勝治67歳（与力隠居組）、9月南原で戦死。
31	**宝寿院**	北会津町下荒井	東軍・会津	1	古田伝之助41歳（敢死隊）、8/23笹山原で戦死。
32	**強清水旧道脇**	河東町強清水	東軍・会津	22	「戦死六人墓」1基、「戦死十六人墓」1基。8/23戸ノ口原の戦いで戦死した遺体を集め埋葬。明治2年改葬、強清水の村人が墓碑を建て供養す。
33	**戸ノ口原旧道脇**	河東町戸ノ口原	東軍・会津	2	「戊辰戦没滝澤峠戸ノ口原両軍殉難者九十八士供養塔」1基 「戸ノ口原戦死者供養塔建立発起人 結城治の碑文」1基
34	**戸ノ口原旧道脇**	河東町戸ノ口原	東軍・会津	41	「戦死廿人墓」1基、「戦死拾六人墓」1基、「戦死一人墓」1基、「戦死四人墓」1基。8/23戸ノ口原の戦いで戦死、散在していた遺体を集め埋葬される。明治2年5月改葬し、強清水の村人が墓碑を建立す。
			東軍・会津	5	小池繁次郎46歳（遊撃隊寄合組頭）、8/23笹山で戦死。安藤物集馬44歳（遊撃隊寄合組組頭）、8/23笹山で戦死。鈴木三郎23歳（朱雀士中一番隊）、5/1白河口で戦死。村松吉敏、8/23戸ノ口原で戦死。小澤新十郎44歳（敢死隊差図役）、8/23戸ノ口原で戦死。
35	**照光寺墓地**	湊町平潟	東軍・会津	1	氏名等不詳、城外で戦死。菩提寺のため埋葬。
	実ケ森（通称「向山」）	湊町（現在不詳）	東軍・会津	(不詳)	戸ノ口原の戦いで敗れ、滝沢峠を通らず、赤井から背炙峠を越えて城下に入った一隊のうち、赤井村向山地内で戦死した10数人が埋葬されているという。
	正福寺墓地	湊町下馬渡（現在不詳）	東軍・会津	1	氏名不詳、無縁仏となっている。
	興泉寺墓地	湊町西田面（現在不詳）	東軍・会津	(1)	氏名不詳の墓があったが、現在不明。興泉寺で戦死。湖南か長沼の者であったといわれている。
	一里壇	湊町原	東軍・会津	(1)	原の一里壇上の「南無阿弥陀仏碑」の側に戦死者の墓があったが、現在は移転先が不明。

監修／会津若松市教育委員会文化課

【参考文献】

①『戊辰殉難追悼録』財団法人 会津弔霊議会　②『戊辰殉難者に関する調査報告書』会津若松市教育委員会　③『会津藩共同墓地大窪山墓地調査報告書』会津若松市教育委員会

※氏名・年齢・没月日は文献により違いがあります。上表は『戊辰殉難者に関する調査報告書』を基に作成しています。